

日めくりカレンダー電波クロック

MODEL: NE-02

お願い

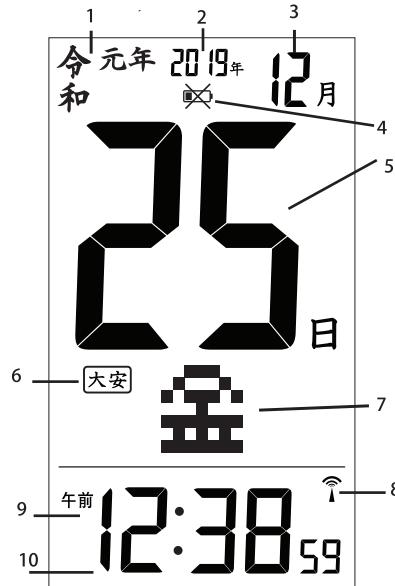
この度はアデッソ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこのマニュアルをよく読み、製品を安全にお使いください。また、保証書とあわせていつでも再読できるように大切に保管してください。

内容物の確認

- 本体×1
- テスト用単3乾電池2本
- 取扱説明書 / 保証書（本紙）
(本保証書は日本国内のみ有効です。)

各部の名称と機能

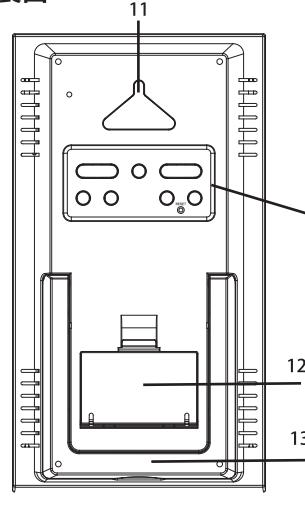
LCD表示



1. 令和表示
2. 西暦表示
3. 月表示
4. 電池交換マーク
5. 日表示
6. 六曜表示*
7. 曜日表示
8. 電波受信マーク
9. 午前 / 午後表示
10. 時刻表示

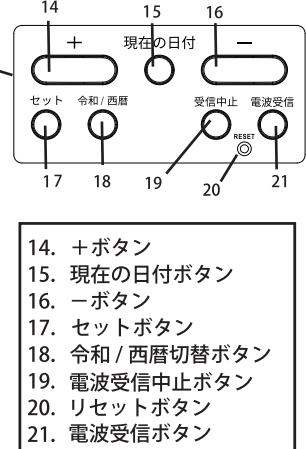
* 六曜は数十年先に部分的に誤差が生じる可能性もございます。
あらかじめご承知ください。

裏面



11. 壁掛け用穴
12. 電池フタ
13. スタンド

裏面ボタン



電波受信での設定方法

この商品は電波受信することで自動で正確な時刻・日付を設定します。

1. 裏面の電池フタを開け、附属の単3乾電池2本を入れてください。電池フタを閉めてください。液晶画面右下に電波受信マークが点滅します。



* 電波受信がしやすい窓際の場所に設置してください。通常受信完了まで5-15分程度の時間を要しますが、それ以上時間をする場合もございます。
* 電波受信中は本製品を移動させないで下さい。

電波を受信した場合

電波受信に成功した場合は正確な時刻、日付が表示されます。
液晶画面右下の電波受信マークが点灯します。

* 受信による時刻調整が正確に行われた後も自動受信によって1日最多4回
再度時刻調整を行います。(手動での設定後も同様)

電波を受信できなかった場合

* 電波を正常に受信できなかった場合(時刻、日付が自動的に設定されなかった場合)電波受信マークが消え、間違った時刻から時刻が進んでいきます。この場合リセットボタンまたは電波受信ボタンを押して電波受信を試みるか、手動で設定してください。

* リセットボタンは先の細いペンクリップなどで押してください。

手動での設定方法

1. セットボタンを長押しすると時が点滅します。+ボタンまたは-ボタンで時を設定してください。
(+ボタン、-ボタン長押しすると早く数字を進めることができます。)
2. セットボタンを押すと分が点滅します。+ボタンまたは-ボタンで分を設定してください。
3. セットボタンを押すと秒が点滅します。+ボタンまたは-ボタンを押すと00秒になります。
4. セットボタンを押すと年(令和元年・西暦:2019)が点滅します。+ボタンまたは-ボタンで年を設定してください。
5. セットボタンを押すと月が点滅します。+ボタンまたは-ボタンで月を設定してください。
6. セットボタンを押すと日が点滅します。+ボタンまたは-ボタンで日を設定してください。
7. 最後にもう一度セットボタンを押すと設定完了です。

* 設定中15秒以上何もボタンを押さないと通常時刻表示に戻ります。

未来 / 過去の日にち表示機能

現在時刻表示時に

- ボタンを押すと前日のカレンダーを表示させることができます。
- +ボタンを押すと翌日のカレンダーを表示させることができます。

* 15秒以上何もボタンを押さないと現在の日付表示に戻ります。

* 現在の日付ボタンを押すと現在の日付表示に戻ります。

* 2019年5月1日以前は令和での表示はされません。

* カレンダーは2099年・令和81年の12月31日まで表示されます。

和暦 / 西暦表示切り替え

令和 / 西暦切替ボタンを押すと 1. 令和 + 西暦 2. 西暦のみ 3. 令和のみ 表示を選択できます。

電池残量について

電池残量が少なくなると電池交換マークが点灯します。

電池交換マーク



電波時計について

●電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

●標準電波とは

福島県の大鷦鳥谷山(おおたかどやま)標準電波送信所(周波数40 KHz)と、福岡・佐賀県境の羽金山(はがねやま)標準電波送信所(同6 OKHz)の2ヶ所から常時送信されています。標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の『セシウム原子時計』によるものです。

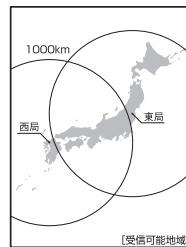
●電波受信の条件

受信可能地域の目安は、条件により異なります。各送信所よりおおむね1000kmです。受信範囲内であっても、地形・建物の影響などによる不受信や天候・設置場所・時計の向き・時間帯により受信できない場合があります。

通常は東日本では東局(周波数40KHz)西日本では西局(同60KHz)の電波がより受信しやすいと考えられています。

※標準電波は、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波される場合があります。

※電波を受信できない場合は、通常のクオーツ時計として月差±40秒の精度で計時します。



●受信に適している場所・不向きな場所・時間帯について

次のような場所・時間では正確に受信できないことがあります。

①鉄筋・鉄骨の建物の中、ビルの谷間、地下。

②電波を受信するのに妨げとなるノイズ(妨害波)の影響を受ける場所。

・交通量の多い所、工事現場、電車の架線、高圧線、電波塔、空港の近く。

・テレビ、インバータエアコン、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器近く。

③電波が反射されやすく、受信しづらい場所。

・スチール机などの金属製家具の上や近く、金属を使った壁面。

④乗り物の中。(自動車、バス、電車など)

⑤その他ラジオが受信しにくい場所など。

⑥昼間は生活上のノイズが多く発生するため受信がしづらくなっています。夜間に受信することをおすすめします。

故障かな?と思ったら

時刻、日付が合っていない

● 受信に成功していない可能性があります。

➡窓際などに場所を変えて再度受信し直してください。

液晶画面が点灯しない

● 電池の入れ方が逆になってしまですか?

➡電池の+/-を正しく入れ直してください。

● 電池が消耗していませんか?

➡新しい電池に取り替えてください。

注意

火災、第三者による行為、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して弊社は一切責任を負いません。

■使用場所

つぎのような所では、使わないでください。

●温度が-10°C(氷点下10度)以下になる所。

●温度が+50°C(50度)以上になる所や直射日光が当たる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や熱が当たる所、そのほか火気に近い所。

●浴室など湿気の多い所。

●強い磁気や振動がある所。

●電波ノイズを発生させるものの近く。

■お手入れ方法

日常の手入れの仕方。

●わくをふくときは、湿ったやわらかい布でふいてください。

●よがれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぼきしてください。

●ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。

●殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。

■液晶パネル

●液晶パネルが破損した場合、ガラス及び中の液晶には十分に注意してください。万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。

●皮膚に付着した場合、付着物をふき取り、水で流し、石けんで良く洗浄してください。

●目に入った場合、きれいな水で良く洗い流し、最低15分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。

●飲み込んだ場合、きれいな水で良く口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

●見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。

●温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。

●温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。

アフターサービス・保証規定

①保証書は、この取扱説明書に付いておりますので必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げの日より1年間です。

②修理を依頼される時

〈保証期間中は〉

1.取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に商品と保証書をご持参ご提示いただきお申し付けください。

2.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷

(ロ) お買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷

(二) 電池交換

(ホ) 本書のご提示がない場合

(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

〈保証期間を過ぎている時は〉

お買上げの販売店にご相談ください。

③本書は日本国内においてのみ有効です。

④本書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。